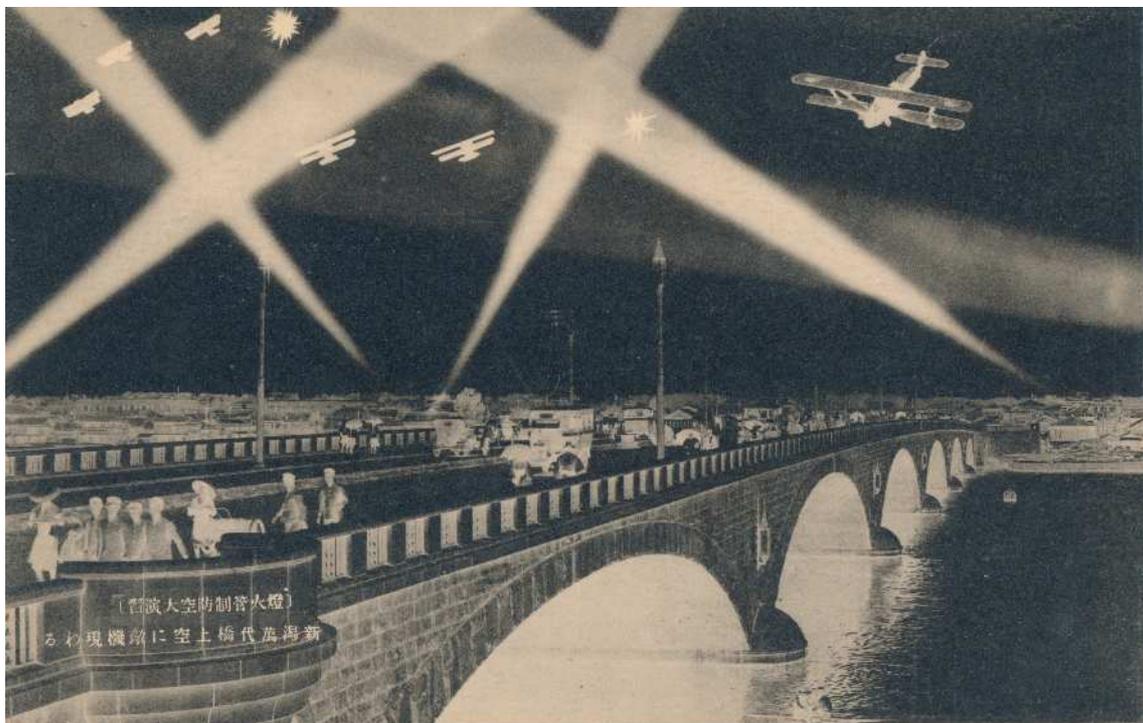


令和7年度 新潟市文書館 企画展

戦時下の新潟—公文書と人々の暮らし—



萬代橋での防空大演習をイメージした絵葉書（当館蔵）

■はじめに

今年には戦後80年の節目の年です。

本企画展では、戦時下の新潟における人々の暮らしを振り返り、戦争が地域社会や日常生活にどのような影響を及ぼしたのかを、所蔵資料から見ていきます。

当時の市町村に残された公文書には、国家の政策が地域にどのように浸透し、人々の暮らしと結びついていったのかが克明に記されています。

兵士の召集、物資の統制、国民学校での教育、そして空襲への備え。こうした出来事は、当時の人々の生活を揺るがし、地域社会のあり方をも変えていきました。

本企画展が、戦争と平和について考える一助となることを願っています。